

3.2)栄養状態の変化 (回復期リハビリテーション病棟)

- 体格指数（Body Mass Index ; BMI）を栄養状態の指標として、入院時と退院時で比較しています。

【BMI】 22が標準、25以上は肥満、18.5未満は痩せ

- 入院時に25%の患者さんが痩せている状態であり、退院時においてもほぼ変化がみられませんでした。
- 低栄養状態によって体力が低下すると、日々のリハビリテーションの効果が得られにくくなります。患者さんが痩せている原因を明らかにしたうえで、状態に合わせた栄養改善への取り組みを実践し、体重の適正化を図ることがリハビリテーション栄養には必要不可欠です。

回復期リハビリテーション病棟入院患者の栄養状態別割合の変化

